

## 補植用取置き苗に、いもち病が発生しています。 取置き苗は直ちに処分してください。

### 現在の状況

- (1) 5月31日から6月2日に行った取置き苗調査で、県南部において、取置き苗にいもち病の発生が確認された(写真1、表1)。
- (2) 取置き苗放置筆率は、全県で減少傾向にあるが、取置き苗の放置は依然としてみられる(表2)。



写真1 取置き苗の内部に発生したいもち病(赤矢印)

### 防除対策

#### 早急に取置き苗を処分する

- (1) 取置き苗はいもち病に感染しやすく本田発生の伝染源になるため、必ず土中に埋没させる等により処分する。畦畔に上げたり、裏返しにしても、降雨があると枯れずに伝染源になることがある。

#### 取置き苗で発病を確認したら

- (1) 発病苗があった圃場およびその周辺圃場も併せて観察し、本田内に葉いもちが発生していないか確認する。発生が無い場合もしばらくは観察を続ける必要がある。
- (2) 本田で発病が確認された場合は、箱施用剤を施用した圃場でも直ちに茎葉散布を実施する。

#### 予防粒剤を水面施用する場合は

- (1) 箱施用剤によるいもち病防除を実施していない場合は、6月20～25日に予防粒剤を水面施用する。ただし、例年葉いもちが早期に発生する地域では、通常より1週間程度早め(6月15～20日頃)に施用する。

表1 令和5年度取置き苗のいもち病発生状況（調査時期5月31日～6月2日）

地域名	調査筆数	取置き苗 放置筆数	取置き苗発病筆数			取置き苗 発病筆率 (%)
			R5	R4 (参考)	R3 (参考)	
遠野	196	4	0	0	0	0.00
花巻	199	19	0	0	0	0.00
北上	309	18	0	0	0	0.00
胆江	698	24	1	0	1	0.14
一関	564	29	1	2	3	0.18
東磐井	213	8	1	0	2	0.47
全県	2,179	102	3	2	6	0.14

表2 取置き苗におけるいもち病の年次別発生状況

年次	調査筆数	取置き苗 放置筆数	取置き苗 放置筆率 (%)	取置き苗 発病筆数	取置き苗 発病筆率 (%)
H25	3,645	424	11.6	2	0.05
26	3,642	408	11.2	13	0.36
27	4,132	365	8.8	4	0.10
28	3,471	229	6.6	5	0.14
29	3,400	309	9.1	5	0.15
30	3,293	235	7.1	4	0.12
R1	3,159	273	7.1	2	0.06
2	3,802	374	8.6	1	0.03
3	3,551	324	9.8	6	0.03
4	3,276	242	9.1	2	0.17
5	2,179	102	4.7	3	0.14
平年	—	—	8.9	—	0.12

※ 病害虫防除所調査

※ 平年:H25～R4

※ R5は6月2日時点

- ・取置き苗放置筆率 (%) = 取置き苗放置筆数 / 調査筆数 × 100
- ・取置き苗発病筆率 (%) = 取置き苗発病筆数 / 調査筆数 × 100

☆ 農薬危害防止運動実施中(6/1～8/31) ☆

【利用上の注意】

- ・農薬は、使用前に必ずラベルを確認し、使用者が責任を持って使用しましょう。
- ・農薬使用の際は（1）使用基準の遵守（2）飛散防止（3）防除実績の記帳を徹底しましょう。

【情報のお問い合わせは病害虫防除所まで】 TEL 0197(68)4427 FAX 0197(68)4316

☆この情報は、いわてアグリベンチャーネットでもご覧いただけます。

アドレス <https://www.pref.iwate.jp/agri/i-agri/boujo/index.html>

